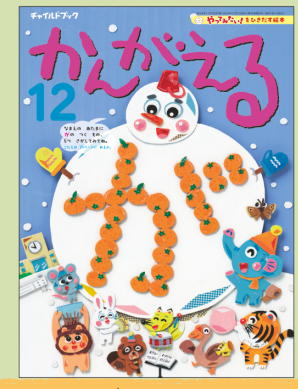
チャイルドブック

わくわく 活用ガイド

2024 12



P2をCHECK!



P4をCHECK!



P6をCHECK!



P8をCHECK!

















活用法がわかりやすい!



マンガで楽しく読める!

かんがえる みんなともだち ジュニア ぷう の

活用のヒントを動画で紹介!



目からウロコの読み方・使い方

アンケートにお答えいただいた方

全員にプレゼント!



※絵柄はお選びいただけません。

『どうぞのいす』オリジナルポストカード 2 枚セット

こちらの二次元コードからアンケートにお答えいただいた方全員にポストカードをプレゼントいたします。

応募締め切り 2025年2月28日



すぐに使える声かけ例!

いますぐCHECK!

表紙で絵探しが楽しめます！



みかんの形が「が」になってる！

「が」から始まる言葉、なんだろう？

「ガードレール」があったよ！

チャイルドブック

かんがえる

指導／今泉良一（日本児童教育専門学校）



かがくクイズ　1〜6ページ　ふしぎ ふしぎ せいでんきマジック

ねらいは これ！

静電気の発生するカードで遊ぶことを通して、科学のおもしろさを感じてほしい！



子どもの知的好奇心を高めるために、科学遊びはとても有効です。磁石や虫眼鏡など、科学遊びに必要な物を普段から用意しておくとよいでしょう。
シャボン玉遊びも、ただ市販液を使用するのではなく、ガムシロップや洗濯のりなどを用意して、どうやったら割れないシャボン玉が作れるか試行錯誤できる場を設けるなどしてもよいですね。



かすであそぼう！　13〜14ページ　おいしい りょうりを おとどけします！

ねらいは これ！

上下左右の位置に関心をもち、座標の概念について理解してほしい！



読むまえに　靴箱などを使って、座標の考え方を確認しましょう。



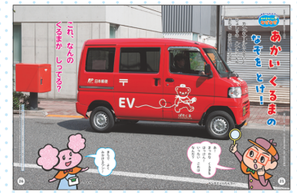
読んだあとに　上下左右の感覚を磨けるようなゲームをしてもよいですね。



身の回りのなぜなぜ　25〜28ページ　あかい くるまの なぞを とけ！

ねらいは これ！

郵便のしくみに興味をもってほしい！



読むまえに　お正月の年賀状の話題から、郵便物のイメージを膨らませましょう。



読んだあとに　ポストを作ったり、手紙を配達する郵便係を決めたりして、郵便ごっこを楽しみましょう。



指導計画を作成される際、参考にしてください。

コーナー　5領域 10の姿との関連	● ねらい　◆ 子どもの活動内容　■ 保育者の援助など
科学クイズ 環 ⑥⑨	● 静電気の発生するカードで遊ぶことを通して、科学のおもしろさや、実験して発見することの意義に気づく。 ■ 子どもたちが実験しやすいように必要な物を準備し、さまざまな発見ができるよう声かけする。
小学校へつながる生活 人 言 ①③④⑤	● 散らかった部屋と、片づいた部屋の絵探しを通して、片づいていると物が見つけやすいことを実感し、整理整頓の大切さに気づく。 ◆ 日頃の感謝の気持ちを込めて、玩具の整理整頓や、保育室の大掃除をする。
数・シール 環 表 ⑥⑧⑩	● 「おとどけやさん」が言う通りの部屋を探すことで、物の位置を「上から○番目」「右から○番目」などの数で表す言い方に親しむ。 ■ 左右の違いについて、実例を交えながらていねいに伝える。
お話言葉遊び 言 表 ⑥⑨⑩	● お話を通してさまざまな逆さ言葉があることを知り、言葉のおもしろさに触れる。 ◆ 絵本を見ながら逆さ言葉の例を知り、いろいろな逆さ言葉を挙げていく。
身の回りのなぜなぜ 環 ⑤⑥	● 街で見かける郵便車をきっかけに、手紙の届くしくみを知り、郵便への興味を深める。 ◆ 可能であれば、地域の郵便局を見学し、局員の話を聞く。

5領域
健 健康　人 人間関係
環 環境　言 言葉　表 表現

10の姿
① 健康な心と体
② 自立心　③ 協同性
④ 道徳性・規範意識の芽生え
⑤ 社会生活との関わり
⑥ 思考力の芽生え
⑦ 自然との関わり・生命尊重
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
⑨ 言葉による伝え合い
⑩ 豊かな感性と表現





たくさんの果物を
乗せた船が出発！
牛乳でできたものは
どれかな？

チャイルドブック　指導／竹島孝昭（日本児童教育専門学校）

みんなともだち

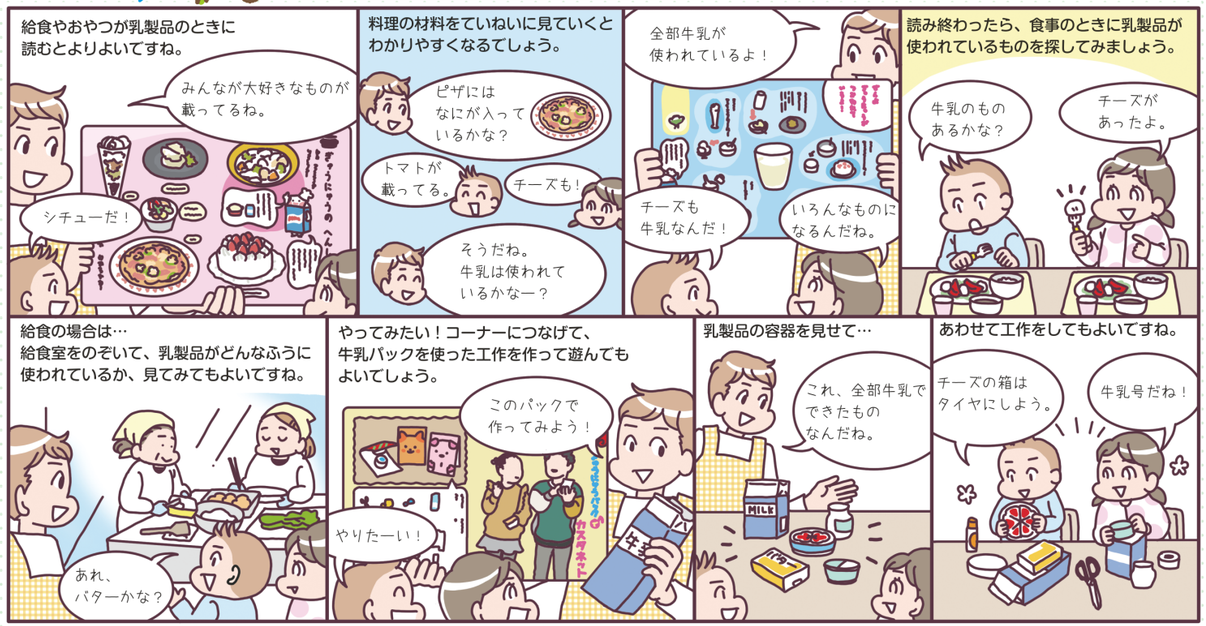




しょくいく　12〜15ページ　ぎゅうにゅうの へんしん

ねらいは これ！

牛乳からさまざまな料理ができることを知り、食への意欲を高めてほしい！



牛乳のお友達？

アレルギーなど牛乳が飲めない子がいる場合は、豆乳について触れてもよいでしょう。



とくしゅう　2〜11ページ　たくさんの ひとを のせる のりもの どれ？

ねらいは これ！

大きい乗り物に興味をもち、好奇心をのばしてほしい！



読むときに



6〜9ページの船の内部のイラストを見て、見えない部分にはどんなものがあるか、想像してもおもしろいですね。

読んだあとに

どんな乗り物に乗ってみたいか、乗ってどんなことがしたいかを聞いてみるとよいでしょう。



きもち・せいかつ　30〜33ページ　かぜを ひかないように するためには…

ねらいは これ！

感染症対策を知り、かぜに負けない体づくりをしてほしい！



読むときに



普段の生活のお約束を照らし合わせながら、３人の行動について確認していくとよいですね。

読んだあとに

手洗い・うがいについては、５月号を振り返って再確認してもよいでしょう。冬も手洗いうがいが大切であることを改めて理解できるとよいですね。



指導計画を作成される際、参考にしてください。

コーナー　5領域 10の姿との関連	●ねらい　◆子どもの活動内容　■保育者の援助など
特集 人 環 言 表 ③④⑤⑥⑧⑨⑩	●豪華客船に乗った気分で写真を楽しむ。大きな乗り物に対して興味を深める。 ■乗りたい乗り物ややりたいことなど、想像力を働かせることができるよう、問いかける。
食育 健 環 ①⑤⑥⑦	●普段食べているさまざまな物が牛乳から作られていることを知り、食べ物への興味を深める。 ◆実際の調理現場や工程を見て、食に対する意欲を高める。
やってみたい！ 環 表 ②⑥⑧⑩	●身近な材料を使った簡単な工作を楽しむ。 ◆手作り玩具に愛着をもち、繰り返し遊ぶ。
お話 健 人 言 表 ①③④⑤⑥⑦⑨⑩	●行事に関わるお話を読み、キャラクターの活躍を楽しみながら、年越しに向けての関心を高める。
生活 健 環 言 ①②④⑤⑥⑧⑨	●冬をどのように過ごすとよいかを３人の行動から考え、かぜに負けない体を作れるように普段から意識する。 ■子どもたちが意欲的に感染症対策ができるよう、元気な体だとできることを明確に伝えていく。

5領域
健 健康　人 人間関係
環 環境　言 言葉　表 表現

10の姿
① 健康な心と体
② 自立心　③ 協同性
④ 道徳性・規範意識の芽生え
⑤ 社会生活との関わり
⑥ 思考力の芽生え
⑦ 自然との関わり・生命尊重
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
⑨ 言葉による伝え合い
⑩ 豊かな感性と表現

『みんなともだち』の活用のヒントを動画で紹介！
Check !/

表紙の絵を
お話の導入に！





指導／笠原麻衣子（「ほいくえほん」研究会）

チャイルドブック ジュニア



しょくいく・かんきょう
2〜10ページ

どうやって できるの？ おもち

ねらいは これ！

餅つきや餅を食べることを通して、日本の伝統行事に関心をもってもらいたい！

読むまえに、なぞなぞを出して、導入にしましょう。



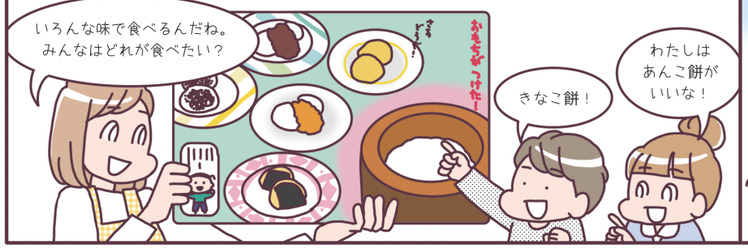
お正月を迎える準備に餅つきをすることを伝え、ページを開いて餅クイズを楽しみましょう。



5〜8ページでは、ミニページを繰り返しめくって、餅つきをしている気分を盛り上げましょう。



9〜10ページでは、いろいろな餅があるので、どの餅が食べたいか聞いてみましょう。食べるまねっこをしてもよいですね。



餅を食べるときに気をつけなければいけないことも伝えるとよいでしょう。



お花紙で餅製作

餅１つにつき白いお花紙３枚くらいを丸めて、お餅を作ってみましょう。
黒い画用紙をのりのようにして付けたり、好きな画用紙を切ってトッピングしたりしてもよいですね。





おはなし
11〜20ページ

まほうの めがね

ねらいは これ！

カードを使って、ふしぎな絵変わりを楽しんでほしい！



読むときに

カードはすぐに当てて答えを見せず、まずは考えて、いろいろな声が出てから印に合わせてカードを当てるようにしましょう。



読んだあとに

自分の物を片付ける習慣を身につけるのは大切ですね。カードを最後のページにあるお片付け袋に自分でしまえるかやってみましょう。

せいかつ
21〜26ページ

みんなで おおそうじ

ねらいは これ！

友達と協力して楽しくやりとげる経験につなげたい！



読むまえに

「みんなはお掃除好き？」と聞いてみると、そこで「好きじゃない！」など、いろいろな声があがるでしょう。「ももぱんたちは、お掃除が楽しかったんだって。どんなふうにしたんだろう？ 絵本を見てみよう」と関心を高めてから読み始めましょう。

読んだあとに

みんなで大掃除をやってみましょう。掃除をする場所はグループごと（全体のもの）、個人ごと（ロッカーや椅子）など、子どもが掃除しやすい場所を決めて取り組んでみるとよいですね。



指導計画を作成される際、参考にしてください。

コーナー　5領域 10の姿との関連	● ねらい　◆ 子どもの活動内容　■ 保育者の援助など
食育・環境 健 環 言 表 ①⑤⑦⑩	● 餅つきや、お餅を食べることを通して、日本の年中行事に関心や期待をもつ。 ■ どんな餅を見たことがあるかなど、餅について話したり、質問したりしながら、イメージをふくらませる。
お話 人 環 言 表 ⑥⑧⑨⑩	● お話のキャラクターといっしょに付録のカードを使って絵変わりを楽しむ。 ■ 各自のカードに名前を書いたり、シールなどで目印を付けたりしてあげることで自分の物とわかるようにする。
生活 健 人 環 ①②③④⑤⑨	● 一人ではたいへんなことも、友達と協力することで、速やかに楽しく目標を達成できることを感じる。 ◆ 自分たちの生活の場を整え、友達と協力して行う楽しさを体験する。
シール 健 環 言 表 ⑤⑨⑩	● 大みそかに食べる料理や風習を知り、食べたいという気持ちを高める。 ◆ シールを貼ることを楽しんだり、シールの食品がどのお店屋さんに売っているかなど当てっこをしたりして楽しむ。

5領域
健 健康　人 人間関係
環 環境　言 言葉　表 表現

10の姿
① 健康な心と体
② 自立心　③ 協同性
④ 道徳性・規範意識の芽生え
⑤ 社会生活との関わり
⑥ 思考力の芽生え
⑦ 自然との関わり・生命尊重
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
⑨ 言葉による伝え合い
⑩ 豊かな感性と表現

『ジュニア』の活用のヒントを動画で紹介！
Check !/

スイーツの絵探しを楽しめます！







指導／瀬川未佳（「ほいくえほん」研究会）

チャイルドブック

ぶう

表紙のペンギンの絵を
「環境」コーナーへの
導入にしてもよいですね。

うたの えほん
2〜6 ページ

おはなし ゆびさん



ねらいは これ！

歌を通して、自分の指に関心をもってほしい！



絵本を読むまえに、「きょうは、指の歌をうたうよ。」と言って、子どもたちに手を見せましょう。



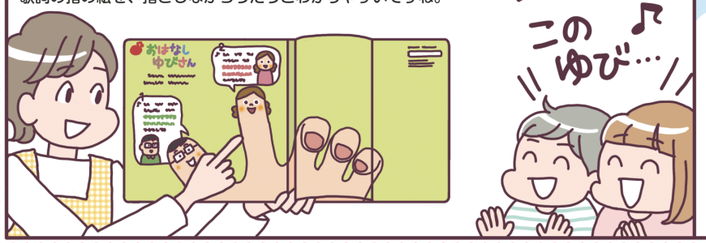
保育者の手を見るように伝え、「先生の指、どの指が一番長いかな？」「一番太い指はどれ？」「一番短くて細い指は？」などと聞きながら、それぞれの指の特徴に注目しましょう。



指の特徴を見るときは、手を子どもと同じ向きにすると、確認しやすいですね。



５本それぞれの指の特徴を確認したら、「うたの えほん」コーナーを読みましょう。ゆっくりと歌をうたいながら、ページをめくります。歌詞の指の絵を、指さしながらうたうとわかりやすいですね。



もう一度うたうときには、今度は子どもたち自身が、自分の指を見ながらうたえるとよいですね。



読んだあとは５〜６ページの誌面の絵に手のひらを上にして、左手を乗せてみても楽しいですね。
絵と自分の手を見くらべると、自分の指がどの指にあたるのかわかりやすいですよ。



がんきょう
7〜9 ページ

ペンギンの まねっこ してみよう！

ねらいは これ！

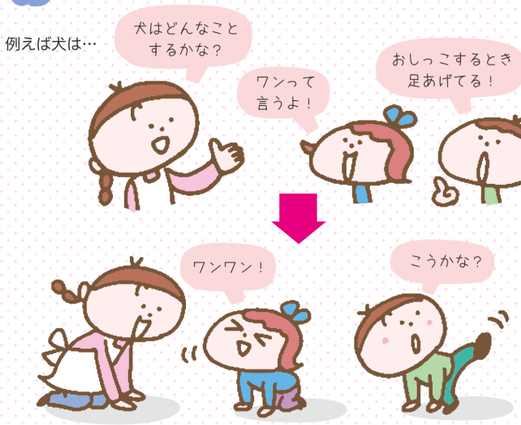
まねっこ遊びを通してペンギンに興味をもってほしい！



読んだあとに

ペンギンのまねっこをして遊んだら、同じように他の動物にもなりきって遊びましょう。

例えば犬は…



他にも、うさぎやねこ、さるやすずめなどのまねっこをしてさまざまな動きを楽しめるとよいですね。

おはなし
18〜28 ページ

うどん つくったの

ねらいは これ！

いっしょにうどんを作っている気分を味わってほしい！



読んだあとに

白い小麦粉がうどんになるまでのお話です。
うどん作りの工程がわかりやすく絵で描かれているので、子どもたちと誌面を見ながら、タオルをうどんに見立てて、こねたり、丸めたり、切ったり…手や体を動かしてうどん作りのまねをしてもよいですね。



最後は、食べるまねをして終わりましょう。
お話の世界をより楽しめることと思います。

指導計画を作成される際、参考にしてください。

コーナー　5領域 10の姿との関連	●ねらい　◆子どもの活動内容　■保育者の援助など
うた 言 表 ⑨⑩	●絵変わりのしかけを楽しみながら、指の名前や特徴についての関心を高める。 ■子どもたちが自分の指と誌面の指を対照し、認識できるような声かけをする。
かんきょう 環 表 ①⑦⑩	●ペンギンの写真を見て動きをまねすることで、親しみをもち、生き物への関心を高める。 ■ペンギンから他の動物のまねに遊びを広げて楽しむ。
せいかつ 健 ①	●まあくんたちの姿から、手洗い・うがいの約束を確認し、自分もやってみたいという意欲を高める。 ■感染症対策としての手洗い・うがいを、絵本で確認することで実践につなげる。
おはなし 人 言 ①⑩	●ふみちゃんの気持ちになって、うどんをいっしょに作っている気分を味わう。 ■小麦粉粘土を使って、うどん作りの疑似体験をしてみる。

5領域
健 健康　人 人間関係
環 環境　言 言葉　表 表現

10の姿
① 健康な心と体
② 自立心　③ 協同性
④ 道徳性・規範意識の芽生え
⑤ 社会生活との関わり
⑥ 思考力の芽生え
⑦ 自然との関わり・生命尊重
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
⑨ 言葉による伝え合い
⑩ 豊かな感性と表現

Check！/ 『ぶう』の活用のヒントを動画で紹介！

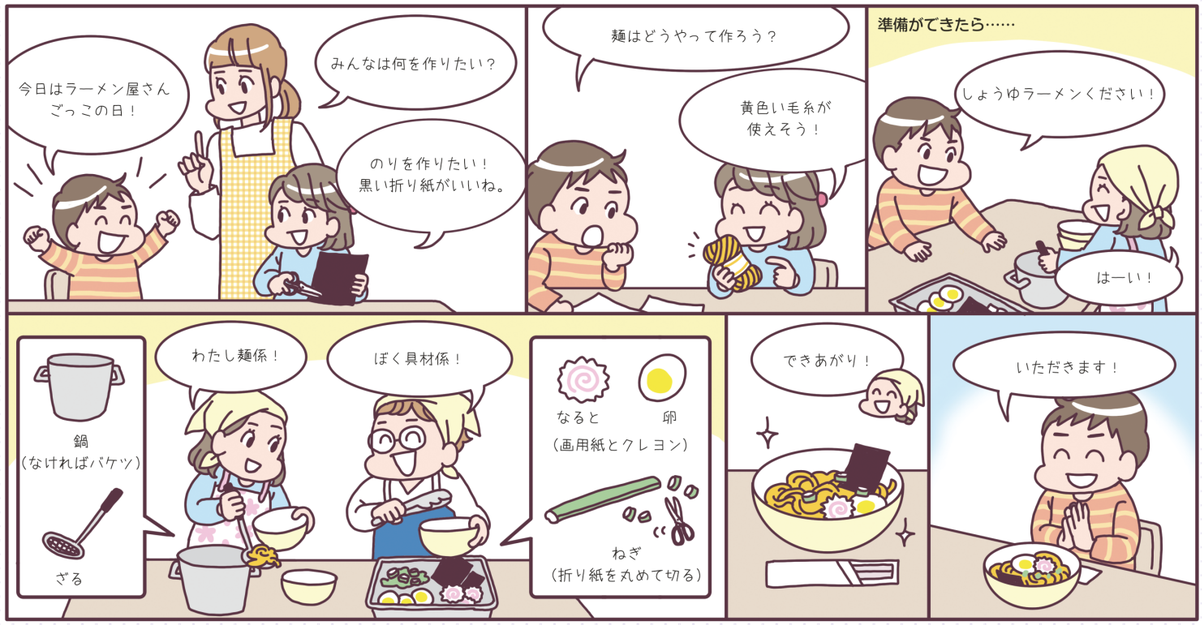


指導／瀬川未佳「ほいくえほん」研究会

サンチャイルド ビッグサイエンス

子どもたちに大人気のラーメン。たくさんの材料から作られていることを知って驚く子も多いのではないでしょうか。また、麺の種類や具材も実は様々です。ラーメン屋さんになりきって、いろいろなラーメンを作って楽しみましょう。





麺は、細さや色を変えたり、スズランテープで作ったりしても楽しいですよ。具材は、21ページのものだけでなく、子どもたちのせたいものを聞いて作ってみましょう。スープはセロファン紙や折り紙を容器の底に敷き、味によって色を変えてみましょう。





作者インタビュー

INTERVIEW

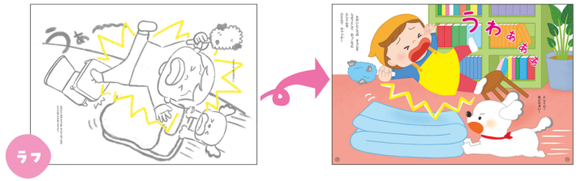
良江ひなた 先生



チャイルドブックみんなともだち 12 月号お話
『モモの　だいかつやく！』
作・絵／良江ひなた

今回のお話でお気に入りのシーンはありますか。

餅つきのシーンもお気に入りなんですけど、一番のお気に入りはとしくんが椅子から落ちてモモが慌てて助けにいくシーンですかね？　ラフを何度も描き直し、一番伝わりやすい構図にしようということでこの絵に決まったのですが、ラフの時点ではとしくんが勝手に１人で高い所に登ったということが伝わるように椅子の上に更に小さい踏み台を乗せてそこから落下していました。1ページドーン！と見せることを考えたのですが、危険すぎたので今の形に修正しています。何度も修正をしたからこそ思い入れのある１ページです！



モモは実際に飼われている犬がモデルとのことですが、もしお話のように不思議な力を使えたら、どんな力がよいですか。

愛犬は本当に正義感あふれる犬で、赤ちゃんの頃から危険がないか家をパトロールしてなにかあるとほえて知らせてくれるような子でした。そこからお話のモモが生まれていると思います。今は母の耳が少し悪いので、インターホンの音が鳴ると、前脚で母の肩を押して知らせてくれます。とても頼もしいです！　もし不思議な力があるとしたら、会話がしたいです。小学校の帰り道に家々の犬をかわいがりながら帰るような子どもで、犬と会話できるような気持ちでいたのですが、大人になってからは犬の心は難しいなと感じることが多くなりました。だから人間の言葉を話してくれたらうれしいですね！



「モモの だいかつやく！」は年越し前にお正月の準備をするお話ですが、子どもの頃の年越しの思い出をお聞かせください。

実家は祖父が設計した和風の家なので、何十枚もある障子を家族で貼り直すのが年末の恒例行事でした。昔の障子紙は薄かったので、姉とパンチして破ってからはがす手伝いをしたことを思い出します。破らない方がはがしやすいんですけど…よく怒られなかったな～と思います。今でも障子貼りは得意ですよ！

保育園の先生をされていたとのことですが、イラストレーターになろうと思ったきっかけはなんですか。また、絵を描いたりお話を作ったりするときに先生の経験が役に立ったと思うところはありますか。

小さな頃から絵本が好きで、幼稚園で配られたおはなしチャイルドの「凸凹ぼし ものがたり」「ふしぎな エプロン」が特に大好きでよく母に読んでもらっていました。寝る前に必ず１冊読んでもらっていたのですが、２冊をセロテープで貼り付けて１冊だと言い張ったこともあるそうです。（笑）その頃から当たり前のように絵本をいつか作るんだろうなと思い、姉とひたすら絵を描き続ける子どもでした。保育士になってからも、絵本を出すぞ！と密かに思っていたので、スクールを探してイラストを習い始め、そこで保育士の仕事でお世話になった雑誌や月刊絵本でイラストレーターさんが活躍されてることを知り、あれもやりたい！これもやりたい！ という気持ちで保育雑誌にイラストの売り込みを始めたのが最初の一歩でした。挿絵を描くときに保育園の様子や先生・子どもの動きなどがよくわかるのは強みだと思いますし、子どもの笑顔を思い出し一人ひとり描いています。壁面製作のプラン作りも保育士時代から憧れの仕事の一つだったので、日々驚きと喜びを感じています。子どもたちの言動からお話のヒントをもらうことも多かったので、保育士としての経験はこれからもお話作りに活かしたいです。



壁面の作品

読者の方にメッセージをどうぞ。

日々がんばっているお母さんお父さん、先生方、子どもたちにもイラストや絵本の力で少しでも元気や癒しを届けられていればうれしいです。冬は子どもにとって楽しいイベントが盛りだくさんの時期なので、このお話をいっしょに読んで年末はなにをしたいか、もし自分やペットに不思議な力があったらどんな力がいいかなど子どもたちと想像力を働かせながら、ぜひお話してみてくださいね。

良江ひなた（Yoshie Hinata）

1992 年千葉県生まれ。保育士として約 9 年間勤務し、後にイラストレーターとして活動を開始。児童書籍、教材、実用書、ＣＤジャケット等幅広く活動中。子どもの心をグッ！とつかむ、色彩豊かでかわいいイラストレーションが得意とする。

※インタビュー内の壁面作品は PriPri 2024 年 9 月号 掲載



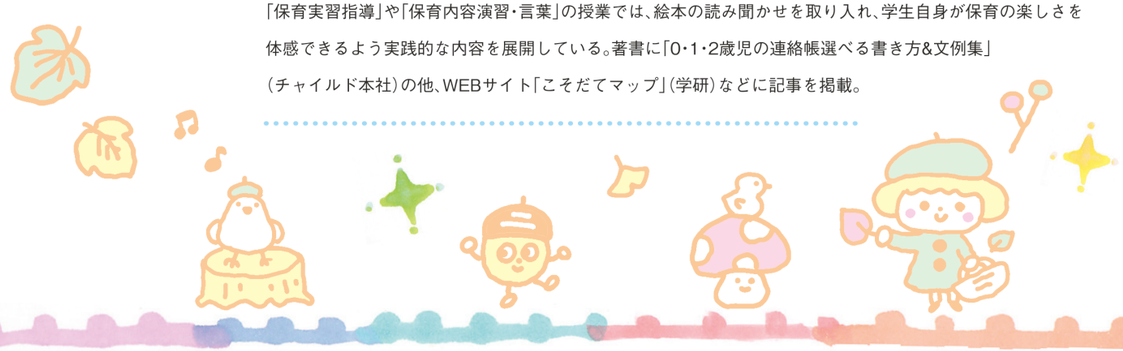
読み聞かせ ワンポイントアドバイス



子どもの頃、友達のうちでクリスマスパーティーがあって、そこで初めてハッシュドビーフをごちそうになったことが忘れられない思い出です。子どもの頃は「初めて出会う感動体験」がたくさんありました。今もその気持ちを忘れないようにしたいものです。

今泉 良一（いまいずみ・りょういち）

日本児童教育専門学校専任講師。東洋大学大学院修了。13年間、保育士を経験したのち2017年より現職。「保育実習指導」や「保育内容演習・言葉」の授業では、絵本の読み聞かせを取り入れ、学生自身が保育の楽しさを体感できるよう実践的な内容を展開している。著書に「0・1・2歳児の連絡帳選べる書き方&文例集」（チャイルド本社）の他、WEBサイト「こそだてマップ」（学研）などに記事を掲載。





チャイルドブックアップル

かさじぞう

文／深山さくら
絵／北村 人

お正月の準備のために町に笠を売りに行ったおじいさんでしたが、笠は一つも売れません。帰り道で雪をかぶったお地蔵様に出会って…。心温まる昔話。

読むまえに

昔話に親しみましょう。

古くから語り継がれ、親しまれている名作昔話です。読み聞かせをしていくことで、さらに次世代へとつなげていきたいです。お地蔵様を見たことのない子どもたちも多いかと思うので、表紙の絵をじっくりを見せながら伝えるとよいでしょう。



読むときに

しかけ部分で盛り上げましょう。

お地蔵様に笠を被せていく場面では、1体ずつゆっくりめくり、変化を楽しみましょう。おじいさんとおばあさんが扉を開ける場面では、「なんだろうね？」と期待感を高めてからページをめくりましょう。

読んだあとに

思いやりの心を育みましょう

正しい行いをする者は救われ、恩返しを受けるという道徳的な要素も読み取れます。「おじいさんたちに贈り物があったのはどうしてだと思う？」と問いかけて、他者への思いやりの心を育めるとよいですね。



もこちゃんチャイルド

バスは まだかな？

絵／岡本よしろう

バス停でバスを待っていると、タクシーやトラック、ごみ収集車…、いろいろな車が目の前を通っていきます。子どもたちが大好きな乗り物がたくさん登場する絵本。

読むまえに

ふれあい遊びを楽しみましょう。

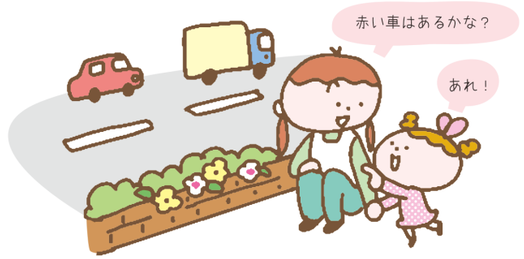
「バスにのって」のふれあい遊びをして、バスに乗って出かける雰囲気を作りましょう。「何色のバスがくるかな？」「バスに乗ってどこに行くのかな？」と期待を高める声かけをしてもよいでしょう。



読んだあとに

実際にいろいろな車を見に行っても。

お散歩の際に、いろいろな車を探してみましょう。「赤い車はあるかな？」などと問いかけていくと、色の認識にもつながっていきます。





おはなしチャイルド

おじさんと にげるみち

作・絵／赤川 明

いつも乗っていた自転車が壊れてしまったおじさん。仕方なく歩いて会社に行こうと道を歩き出すと、くすぐったくなった道が動き出して…？ ゆかいなナンセンスストーリー。

読むまえに

タイトルからいろいろ想像してみましょう。

『おじさんとにげるみち』という、なんとも不思議なタイトルに、どんなストーリーなのか気になりますね。「これからおじさん、どうなっていくんだろうね？」とワクワク感を持って、読み始めましょう。

読むときに

思いもよらない展開を、思う存分楽しんで読み進めましょう。

12ページからは、思いもよらない展開に、子どもたちも興奮すること間違いなし。声をあげて笑ってもいい場面ですので、ユーモアたっぷりに読み進めましょう。

読んだあとに

物語の余韻を楽しみましょう。

道はおじさんの役に立っていることを喜び、おじさんも道がないと会社に行けないということで、お互いを必要な存在として認識しているように思えます。そんなほっとするような安堵感を余韻として味わいましょう。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

タベールだんしゃく

作・絵／さかもといくこ

とあるレストランに飾られた一枚の額絵。そこに描かれた、食いしん坊のタベール男爵がこっそり抜けだした!? つまみ食いをしているところを猫に見つかってしまって大ピンチ！

読むまえに

表紙をよく見せて、細かいところに注目しましょう。

表紙にはおいしそうな食材がたくさん描かれています。よく見せて、「タベール」が「食べる」から連想された言葉遊びになっていることに気づかせるようにしましょう。タベール男爵の表情や服装も、子どもたちといっしょに着目してみてください。

読むときに

展開に合わせて、読むスピードや間を工夫しましょう。

18ページからは「どうなっていくんだろう？」とハラハラドキドキするような展開が続いていきます。読むスピードや間など、場面に応じて変化を工夫し、ちょっとしたスリルをみんなで味わいましょう。

読んだあとに

ストーリーを振り返りましょう。

3ページと40ページで、タベール男爵はどこが違うでしょうか？　ストーリーをみんなで振り返りながら、違いを見つけ、変化に気づけるように声かけしてみましょう。





はじめましてのえほん

でんき つけて！

作・絵／さいとうしのぶ

真っ暗な部屋に誰かいるよ。誰かな、誰かな…？　電気を「パチン」とつけてあげると…。さわって参加できる、穴あきしかけ絵本。

読むまえに

スイッチを押して遊んでみましょう。

子どもはスイッチやボタンを押すのが大好きですよね。保育者の手のひらにスイッチに見立てた赤色の丸シールを貼り、一人ひとりスイッチを押すまねをして遊んでから読み始めてもよいでしょう。



読んだあとに

見立て遊びを楽しみましょう。

最後のページをじっくり見せ、いっしょに食べるしぐさをまねして楽しみましょう。そのあとは、ままごと遊びでパーティーをしてみてもよいですね。見立て遊びは子どもの想像力を高めることにつながります。





チャイルドブックアップル傑作選

もちづきくん

作／中川ひろたか
絵／長野ヒデ子

もちづきくんは、お餅つき屋さん。お正月が近づくと助手の猫の手を借りて、きょうも町でぺったんぺったん、こねこねこ…。もちづきくんは大忙し！

読むまえに

「お餅」を話題にしてみましょう。

「みんなはどんなお餅が好き？」などと問いかけ、あんこやきなこなど好きなお餅を話題にしてみましょう。「お餅はどうやってできるのかな？」とお話への期待感を高めてから読み始めましょう。

読むときに

お餅作りの工程をじっくりと。

10〜11ページのお餅作りの工程をじっくり見せましょう。「せいろ」「かまど」など耳なじみのない言葉は、絵を見ながら簡単に説明を添えてもよいでしょう。「ぺったん　ぺったん」のかけ声はみんなで言ってみましょう。

読んだあとに

お正月について話し合ってみましょう。

裏表紙には「鏡餅」が描かれています。他にもお雑煮、おせち料理、かるた、たこ揚げなどお正月の風物詩について知っていることをみんなで話し合ってみましょう。日本の伝統文化に触れられるよい機会になるとよいですね。





元気いっぱい！　日本の昔話

じゅうにしの はなし

文／関根榮一
絵／岡本颯子

元日の朝、早く来た順に12番目までをその動物の年にすると聞いて、みんな大はりきり。十二支の由来話。

読むまえに

表紙に描かれた干支の動物を見てみましょう。

新しい年を迎えるのにぴったりのお話ですね。「十二支（干支）って知ってる？」と子どもたちに投げかけながら、「どうしてねこやぶたはいないのかなあ？」などと子どもの興味を引き出す声かけをしましょう。



読んだあとに

干支をいっしょに唱えてみましょう。

表紙をもういちど見せながら、「ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い」といっしょに唱えてみましょう。また、なに年生まれか聞いてみましょう。



#440190

子どもたちが安全に安心して生活できるように…

新刊 親子でチャレンジ！ 防犯クイズブック



定価1,760円（本体1,600円+税10%）
25×21cm　48ページ　ハードカバー
ISBN978-4-8054-5748-1

監修・解説文／清永奈穂（NPO法人体験型安全教育支援機構 代表理事）
構成・文／ゆきのゆみこ

防犯のクイズに答えながら、そのクイズに関連した
「**親子でやってみよう**」を通して、「**防犯力**」を高めていく絵本です。
ぜひ保育者もいっしょに体験してみてください！



クイズは全部で10問！

クイズ



答え

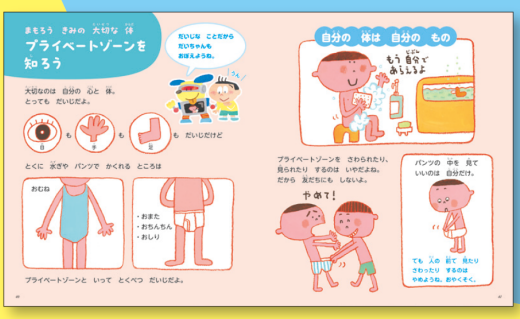


親子でやってみよう





プライベートゾーンについて
知るページもあります。



各クイズには、大人向けのアドバイスも掲載！

保護者の方へ

「はっきりと断る力をつけましょう」

はっきりと断る力は入学を控えた子どもにとって、とても大切です。子どもが「はっきりと断ることができる」という体験や断る方法を知っているということが、万が一、危機に遭遇したときに自分を救う財産となります。また、さけぶ練習をする時は、公園など大きな声を出しても大丈夫な広い場所でするとよりよいでしょう。ふざけた声でなく、「ウォー」「キャー」「たすけて！」と大きな声でさけぶことが大切です。身振り手振りをつけると、遠くにいる人にも危機が伝わりやすくなります。大人は、離れた場所でも伝わるか、見てあげてください。



「自分で自分を守る力」を幼児期から身につけよう！

チャイルドブック わくわく活用ガイド 12 月号／ 2024 年 12 月 1 日発行　発行所／株式会社チャイルド本社
〒112-8512 東京都文京区小石川 5-24-21　電話（営業）03-3813-2141　（編集）03-3813-3785
漫画／カツヤマケイコ　表紙デザイン／（株）リナリマ　裏表紙デザイン／イシクラ事務所　本文デザイン・カット／北村友紀

チャイルドブック・ホームページ https://www.childbook.co.jp/